

# 修学旅行通信 第4.2号

## 沖縄コース

めんぞ〜れ〜

### 国際通り(4日目)

4	12/12 (木)	ホテル === 道の駅かてな(見学) === 首里城公園(入場) === 国際通り(散策/自由昼食) ===	
		9:30      10:00~10:30      11:10~12:10      12:40~15:40 === 那覇空港(買い物) — ANA308 — 中部国際空港 16:00      17:40      19:50	

沖縄と言ったらここへ行くのが定番中の定番「国際通り」とその周辺について紹介します。

#### ○第一牧志公設市場

第一牧志公設市場のはじまりは、戦後間もない頃に開南バス停付近に自然発生的に闇市がたち、1950年にそれらをたばねた那覇市営の牧志公設市場として開設されました。



1972年の沖縄の本土復帰の年に建て替えが完成し、市民・県民の台所として親しまれてきました。

この「牧志公設市場」以外にも「国際通りのれん街(写真左)」があります。どちらの店内にも「大小さまざまなお店(飲食店・精肉店・鮮魚店・お土産店など)があり、沖縄の地元の名産「塩」や沖縄特有の食材「チラガー(豚の顔の皮)」や色とりどりの鮮魚が所狭しと置かれ、おばちゃん(沖縄では、「オーバー」)が元気よく声を掛けてくれます。

左上：公設市場内



左下：チラガー

中：沖縄の魚達

右下のれん街

○国際通りでは、モーニングからディナーまで、沖縄の食文化を気軽に楽しむことができます。

まずは気軽にテイクアウトも出来る沖縄グルメをご紹介します！

#### ① ポークおにぎり

ワンハンドで食べられるみんな大好き沖縄県民食のポークおにぎり。

マックもいいけど、沖縄の県民食を!!価格は500円程度です。

種類豊富なトロピカルドリンクや、紅芋&ゴーヤチップスなどと一緒に

食べるのがおすすめです。



#### ② Calbee+(プラス) 沖縄国際通り店

全国でも珍しい、カルビー製品の揚げたてが食べられるお店です。じゃがりこの揚げたて「ポテりこ」や出来立てチーズピットなど、特別な美味しさ!(価格は340円)

沖縄限定メニュー紅芋を使用した「スイートポテりこ(写真右側)」や「黒糖ソフトクリーム」をぜひ食べてみて。

#### ③ 沖縄名物



・「ソーキそば(沖縄そば)」は、豚肉を使用し刻みネギ、紅ショウガや蒲鉾などをトッピングしたシンプルなもの  
が中心です。写真：左上段

・「チャンプルー」は、沖縄の方言で「ごちゃ混ぜ」という意味です。写真：左下



・「タコライス」は、メキシコ料理の影響を受けたアメリカの食文化が沖縄に入り込み、この地で独自の進化を遂げた「ご当地グルメ」です。写真：右下

米軍基地が集中している本島中部の金武町で誕生し、今では那覇市内など本島各地に広まってきています。



#### ④お土産・雑貨屋さん

沖縄名物のお土産「ちんすこう・アイスクリーム・バームクーヘン」の専門店などもたくさんあります。

雑貨屋さんでは「シーサーの置物」なんか可愛いのでは?!

#### 【注意】

以前、国際通りのお店で「強引に欲しくもないものを買われた」ということもあったみたいです。修学旅行だからお金持っているのだと決めつけて売りつけてくる可能性もあるので、気を付けてくださいね。

担当：E2A 担任 丹羽博之

